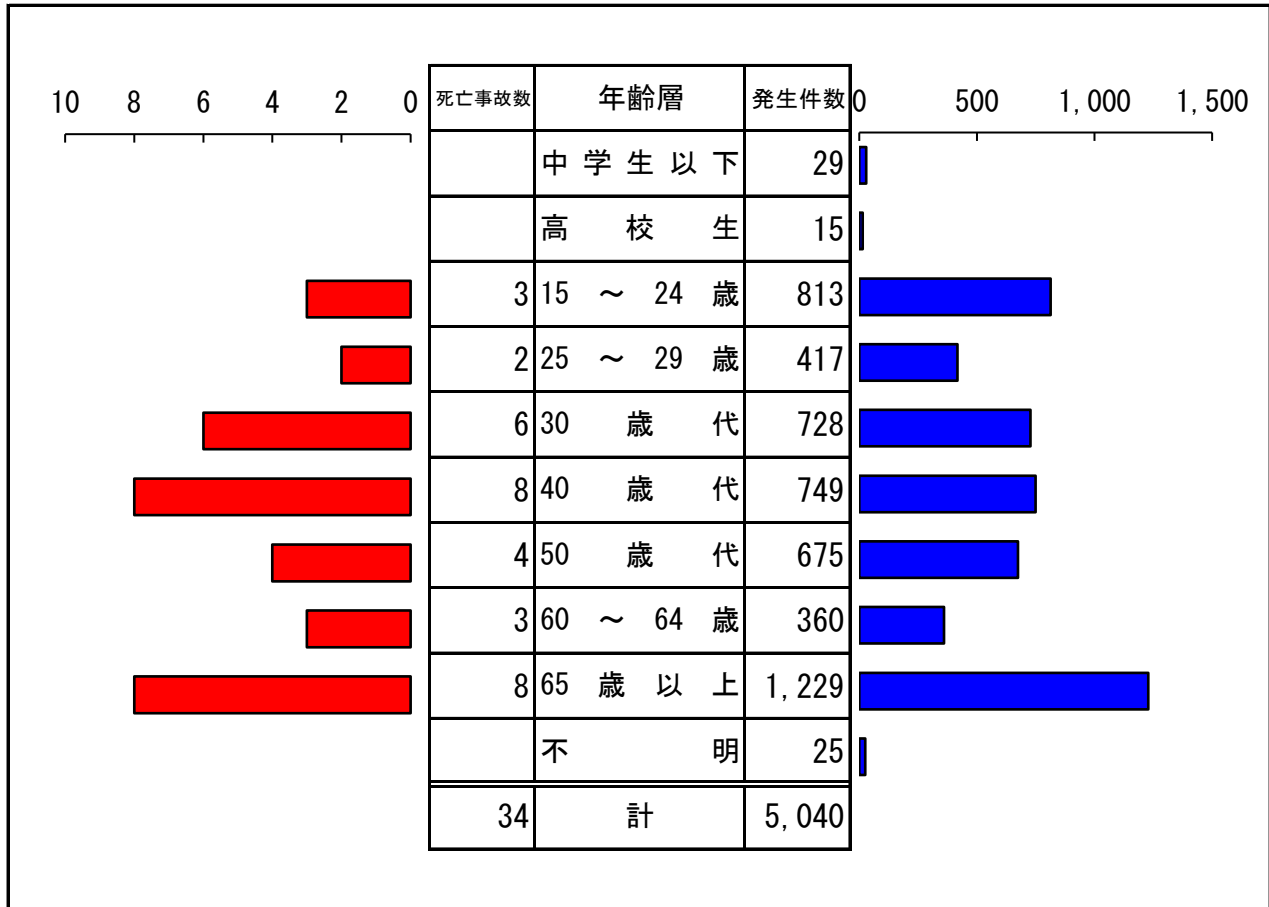


11 第1当事者の年齢層別発生状況



区分	中学生以下	高校生	15～24歳	25～29歳	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65歳以上	不明	計
発生件数	29	15	813	417	728	749	675	360	1,229	25	5,040
構成率(%)	0.6	0.3	16.1	8.3	14.4	14.9	13.4	7.1	24.4	0.5	100.0
うち死亡事故件数			3	2	6	8	4	3	8		34
構成率(%)			8.8	5.9	17.6	23.5	11.8	8.8	23.5		100.0

※15～24歳は中学生及び高校生を除く。

※不明は、当事者が逃走等で判明しない場合等。

交通事故の第1当事者を年齢層別にみると、65歳以上の高齢者が全事故の24.4%を占めて最も多く、次いで15～24歳の若者が全事故の16.1%となっています。

死亡事故の第1当事者では、65歳以上の高齢者と40歳代がそれぞれ8人（23.5%）となっています。